

自分自身に誇りを持ち、自他を尊重し、未来を切り拓く人間の育成

伊里中だより

夢の中へ

令和7年9月30日
備前市立伊里中学校

校訓
自律・愛・創造

2学期がスタートしました!!充実した学校生活を!

2学期が始まりました。最近、朝夕が少し肌寒くなり、秋の気配を感じる季節になりました。2学期は、3つの学期の中でも1番長い学期です。10月以降も、備前東地区秋季総体、蒼緑祭、生徒会役員選挙、期末テスト、論語ウィーク、なわとび・マラソン大会など行事も盛り沢山です。これからは暑さも和らぎ、過ごしやすい時期になります。一人一人がしっかり目標を持って、充実した学校生活になるようにがんばりましょう。



イングリッシュルーム開設

英語をより身近に感じてもらおうと、9月9日(火)より「イングリッシュルーム」が開設されました。毎週火曜日と木曜日の放課後に開設されています。英検対策・英会話・英語宿題サポート・英語ゲームなど、自分がやりたい内容を学習できます。「英語が楽しく学べる」そんな時間になればと思います。3人のALTの先生方が、英語をしっかりと教えてくださいますので、しっかり活用していきましょう。



臨時生徒総会

9月17日(水)臨時生徒総会が開かれました。今回の議題は「校則の見直し」について。これまで生徒会執行部を中心に検討を重ねてきました。今回の見直しの目的は2つ。1つは、時代に沿った柔軟な校則にすること、もう1つは学校生活を快適に送ることができるように校則を見直すこと。生徒アンケートを実施することにより生徒からの意見を集約し、教職員やPTA執行部の方々の賛同を得て今回の提案となりました。今回は「靴」と「髪型」についての見直し案が提案され、了承されました。今後は、10月1日から試行的に運用を開始し、令和8年度から施行していく予定です。試行期間には、学校としてふさわしい服装を、生徒・教職員でしっかり考えていきたいと思います。ご家庭でも今回の校則の見直しについてお子様としっかりお話をしていただき、一緒に考えていただければと思います。今回は、生徒からの発案で、校則を見直しました。学校としても、生徒の主体的な活動をしっかりと応援し、サポートしてきました。今後もさらに伊里中学校がよくなるように生徒といっしょに考えて行けたらと考えています。



研究授業

9月18日(木)19日(金)の両日、研究授業が行われました。「研究授業」とは教員の指導力向上を図るために、多数の人に公開する授業のことです。9月18日には、現在岡山大学教職大学院在学中の岸村先生の社会科の授業を、9月19日には、早川教頭先生の総合的な学習の時間の授業を行いました。社会科の授業では、「生徒が学ぶ意味を感じられる社会科の授業の展開～「問い」に着目して～」の課題を設定し、発問の内容や提示の仕方の工夫について実践しました。総合的な学習の時間には、「防災・減災学習」というテーマで、非常持出袋の必要性について学習しました。校内の先生方だけではなく、校外の方々も多く来校され、研究を深めることができました。今後も、研究授業などを通してさらに先生方一人一人のレベルアップができるように取り組んでいきたいと思います。



フィールドワーク（１年）

１年生では、防災・地域学習を行っています。テーマは「伊里の災害と歴史～サステナブルな伊里地区の未来を目指して～」と題して、調べ学習を行っています。「伊里地区になぜ、備防災は必要か」などについて考えました。「地域の人と地域を歩き、地域の避難場所や災害の歴史、文化財を知るための「フィールドワーク」は、天候不順のためできませんでした。学校で４つのグループに別れてハザードマップを確認しました。最終的には、自分たちが調べたことをまとめて発表します。この学習を通して、自分たちの住んでいる地域の事を知り、これからの伊里地区の未来についても考えることができました。今回生徒達がまとめたものは、伊里地区文化祭で掲示しますので、是非ご覧ください。



職場体験学習（２年）

９月１０日（水）～１２日（金）の３日間、２年生は実際に事業所に行って働くことを経験する「職場体験学習」を行いました。備前市内を中心に２１箇所の事業所で行いました。これまでの取組として、外部講師によるマナー講座や電話での事業所との打合せなどを行っています。実際に仕事を体験することにより、勤労の尊さや意義を理解することができました。また、今回の経験が将来の進路決定に向けての参考になったと思います。岡山県では、「夢に向かって、心豊かに、たくましく、未来を拓く」人材の育成を基本目標としています。学校としても、「１人１人が夢や目標を持って努力する」生徒の育成のため、教育活動の中でさまざまな経験を積ませていきたいと考えています。



３ 校 園 合 同 研 修 会

夏季休業中の８月２１日（木）１０時より緑陽会館で３校園合同研修会が行われました。伊里認定こども園・伊里小学校・伊里中学校の教職員、伊里中学校区学校運営協議会委員（保護者や地域の代表者）、中学校生徒会執行部、県・市の教育委員会の方々総勢４８名が参加しました。内容は「子どもの未来を考えるワークショップ」。文部科学省 CS マイスターの安田隆人先生をお呼びしてワークショップを行いました。ワークショップでは、「育てたい子どもの姿」「めざす子どもの姿の実現に向けて」について、グループごとに話し合い（熟議）を行いました。年齢、立場の違うさまざまな人が伊里中学校区の未来について語りました。ここで出た意見を集約して、今後に生かして行けたらと思います。「伊里中学校区で育てたいこども像」を学校・家庭・地域で共有し、それぞれができることを一歩ずつでも進めて行けたらと思います。



編集後記

今年の夏は大変な猛暑で「今までで１番暑い夏」になったようです。夏休み中も特に大きな事件や事故はなく、２学期もいいスタートがきれたと思います。さて、この夏も「危機管理」について考えさせられる出来事がありました。１つ目は７月３０日に起きた「カムチャッカ半島付近で起きた地震による津波」です。岡山県にも「津波注意報」が発令され「２時間後に３ｍの津波が到達予定」と言うことで、部活動をしていた生徒をすぐに帰宅させました。２つ目は、９月１３日（水）の落雷による集中豪雨。生徒の下校が困難だと判断し、２０分間の学校待機。その後、天候が落ちついたため下校としました。「いつ災害が起きてもおかしくない時代」です。学校としても、「生徒の安全」を第１に考え、対応していきたいと思います。急な日程の変更などがある場合は、「あんしんメール」を送信しますので、ご確認の上、ご対応をよろしくお願いします。始業式には、生徒に「９月１日は防災の日です。防災の意識を高めていこう。」という話をしています。「備えあれば憂いなし。」と言われます。学校でも、ご家庭でもしっかり「備え」をしていきたいものです。２学期もどうぞよろしくお願い致します。